

リチウムイオン電池からの火災にご注意を！

提供資料

令和6年11月25日

盛岡南消防署

1 概要

リチウムイオン電池は繰り返し使える充電式電池で、モバイルバッテリー、スマートフォン、コードレス掃除機、ノートパソコンなど幅広く使用されていますが、充電中や使用中のリチウムイオン電池から出火する火災が増えています。

2 リチウムイオン電池の火災事例

- (1) メーカーが製造・販売している純正品ではないバッテリー（非純正品バッテリー）を充電中に火出した。
- (2) 専用（対応型）充電器を使用しなかったため、過充電となり出火した。
- (3) 廃棄のために分解した際、外力によりバッテリーが損傷し出火した。
- (4) スマートフォンのバッテリー交換の修理中に、鋭利な工具などを差し込んだ際、内蔵バッテリーを損傷させて出火した。
- (5) 社告・リコール品を使用していて出火した。
- (6) ごみ収集車で収集中に一般ごみと一緒に捨てられたリチウムイオン電池が押しつぶされて出火した。



画像出典：消防庁ホームページ

3 火災を防ぐために

- (1) 機器購入時に付属されているメーカー指定の充電器やバッテリー（純正品）を使用しましょう。
- (2) 接続部が合致するからといって、充電電圧を確認せずに使用するはやめましょう。
- (3) 膨張、異音、異臭など異常が生じたものを使用するはやめましょう。
- (4) 充電が最後までできない、使用時間が短くなった、充電中に熱くなるなどの異常があった際には使用をやめて、メーカーや販売店に相談してください。
- (5) 廃棄の際は、製品の取扱説明書と地域のごみ回収方法をよく確認しましょう。

4 万が一発火したときには

充電式電池から火花が飛び散っている時には近寄らず、火花が収まってから消火器や大量の水で消火するとともに 119 番通報してください。

【問合せ先】

盛岡地区広域消防組合
盛岡南消防署予防係
電話：019-637-0119